

◎New Products

パトラー パルピーター
/サンスター
＜手動式皮膚痛覚計＞



サンスターから 2 月 21 日に発売される“パトラーパルピーター”は、患者の顎の痛みに関する感受性（一定の押圧による刺激）を測定するための手動式皮膚痛覚計です。複雑な目盛を読み取りながら触診時の押圧を確認する必要がなく、簡単に正確に計測が可能です。

【特徴】

- 穴（突起部出口）に人差し指をあてて、触診部（スポンジ）を触診部位にあてた状態で圧力をかけていくと、本体に表示された所定の荷重がかかった時点で、穴から出た突起の先端を感知できるので、常に一定の圧痛刺激による測定が可能です。
- 顎関節部の測定のための 500g と、側頭筋部及び咬筋部の測定のための 1,000g の触診部位にあわせた二つの荷重を用意したセット組です。
- 手指による触診より、正確にばらつきが少なく安定的に測定できます。

標準価格＝二荷重セット 15,000 円

BioコートCa
/サンメディカル
＜歯科用シーリング・コーティング材＞



サンメディカルから2月21日に発売される“BioコートCa”は、薄く硬いコーティング皮膜とバイオアクティブモノマー配合の歯科用シーリング・コーティング材です。薄く、硬く、しなやかで丈夫なコーティング層を形成し、さらに4-META配合の低粘性リキッドが象牙質にしっかりと浸透し、良質な樹脂含浸層を形成します。

【特徴】

- 硬くて丈夫な皮膜が象牙質をしっかりコーティングし、冷水やエアーによる刺激、清掃時の擦過痛などさまざまな外来刺激を遮断します。
- 良質なコーティング膜が象牙質を緊密に封鎖して細菌の侵入を阻止することで、二次う蝕のリスクを低減します。
- Ca プラシには「GC-MET」と「MDCP」を配合。この2種類の機能性モノマーが象牙質細管内液などに含まれるイオン成分を引き寄せることにより、ハイドロキシアパタイト様の結晶を生成します。また、親水性アミノ酸系重合開始剤の配合により、健全象牙質はもちろん、より水分を多く含むう蝕影響象牙質の湿潤環境の歯質に対しても高い重合硬化性を示します。

標準価格＝セット 12,000 円

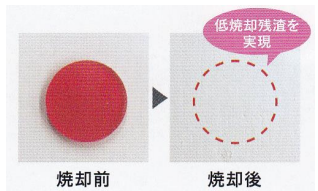
パターンレジンXF/ジーシー
＜パターン用常温重合レジン＞



2月21日にジーシーから発売される“パターンレジン XF”は、従来品のポリマーを微細化することで、築盛時には粘性がありながら連結部などの間に流しやすく、操作性のバランスを最適化したパターン用常温重合レジンです。進化したポリマー技術により、従来品を超える低重合収縮を実現し、重合時の変形やズレが起りにくく、より精密なパターンが作製できます。

【特徴】

- 焼却時の熱膨張を大幅に抑えたことで、鑄型へのダメージを与えることなくパターンの焼却が可能となり、単冠（約0.3g以下）の急速加熱（ヒートショック）での鑄造を可能にしました。
- 新規流動性改質剤により、ノンシリカを実現。鑄造後も美しい面性状が得られ、焼却残渣によるキャストエラーも防ぎ、スピーディーな作業を可能にしました。



標準価格＝1-1 セット 8,820 円
粉 100g 入 4,360 円
液 100g 入 4,460 円

◎My Recommendation

『ビスコスタット クリア』
＜ウルトラデントジャパン＞



標準価格＝ビスコスタットクリア
デントインフューザーキット 7,900 円
ビスコスタットクリア30ml 4,900 円
ビスコスタットクリア4本キット 2,400 円

形成後の出血防止をより簡易にしませんか？

歯肉縁下カリエス形成後の出血ですぐに印象が取れないケースはございませんか？今ご紹介させていただく商品は、ウルトラデント社で発売されている滲出液抑制材『ビスコスタットクリア』です。特徴は、①塩化アルミニウム 25%を含んでおり、粘度が高く、操作性の良いジェルタイプの為、出血箇所に滞留し効果を発揮します。②出血箇所に塗布後は硬・軟組織に残留物を残さず、簡単に洗浄が可能で、正確なマージンコントロールで再印象を未然に防止できます。③キット購入時に付属している「デントインフューザーチップ」はチップ先端が創面に本製品を擦り込みやすいようにブラシ（綿毛）状になっているため、効率よい塗布が可能です。

ご使用頂いている歯科医院様からは、「この商品を使いだしてから再印象の数が減った。」
「簡単に出血を抑えられるから、チェアタイム時間の短縮に繋がっている。」と好評を頂いております。是非この機会に一度お試し下さい。商品の詳細につきましては弊社営業担当者までお尋ね下さい。

鹿児島店 営業一課 慶田 義幸

歯科医院経営を考える(497)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

～ 災害への備えを ～

昨年は災害の多い年であった。6月の大阪北部地震、7月豪雨、9月の台風21号の被害、北海道胆振東部地震、台風24号の被害等である。特に7月豪雨は広島、岡山を中心に九州から近畿、四国に及ぶ広範囲で被害が出た。この時広島の床上浸水軒数が3,158軒、岡山の1,666軒を初め1都8県で7,173軒の床上浸水があった。北海道の地震では死者41人、家屋の全壊が409軒、半壊が1,262軒（いずれも内閣府1月発表）である。年々水害被害が増えているように思う。地震の予知はしようもないが、風水害については自分の住んでいる土地や河川の状況を把握しておくべきである。特に歯科医院の場合は患者がいることでもあり、もしもの場合を想定して緊急避難の対策を考えておくべきである。特に基本的なことだが、先ず自己の住んでいる土地の特徴を知ることである。その場合に役立つのが国土地理院の航空写真で、今住んでいる土地の住宅地以前の土地の様子が分かる今昔のマップである。（インターネットで「国土地理院・今昔マップ」で検索すれば見られる）一番古い写真では明治30年頃は山地だったとか、池を埋め立てて住宅地をしているとかが大体わかる。埋立地の場合、地滑りやがけ崩れが派生し易いかどうかの予想が付くから予め調べておくべきだ。その上で国土交通省のハザードマップ（インターネットで入力する）で当該地域の災害リスクを知っておくべきである。北海道の地震でも問題になったが、家の建設前に埋め立て地だったという場合は、液状化現象が発生するから注意が必要だ。住んでいる家の下の土地がどういう経過をたどってきているのかを知ったうえで避難対策を立てるべきだと思う。歯科医院ではすでに火災保険や地震保険に加入されていると思うが、昨今の各地での地震災害から地震保険料が見直されてきている。例えば木造住宅の場合、今年の1月から熊本では25.9%、東京で6.2%の引き上げになっている一方、愛知県では9.8%の引き下げになっている。地震保険単独では加入できないから火災保険とセットで加入するが、もし被害が出た場合は、その状況を必ず写真に撮っておくことである。保険会社に実害の証明として証拠写真は絶対に必要である。それと修理のための見積書は準備しておきたいものだ。

(つづく)

※玉キニュース 2019年 2月号より転載。

New Books & Video

★今週の新刊

『続 史上最大の暗殺軍団デンタルブランク』
～口腔内に跋扈する魅惑纏綿の正体～



大好評を博した前作「史上最大の暗殺軍団デンタルブランク」の続編！80歳で20本の歯が残る者が半数を超えたとされる時代において、デンタルブランクにどう立ち向かうか。口腔と細菌、全身疾患との関係を解き明かし、8020運動や歯科治療の「次の役割」を示した最新作。

- 著 二奥田 克爾
- 出版=医歯薬出版
- 価格=3,300円+税

『エンド由来歯痛』
～非歯源性歯痛への歯内療法からの挑戦～



診断のないマニュアル的歯内療法が、慢性痛由来の「エンド由来歯痛」を招いています。歯内療法を行っても治らない痛みの原因とは？エンド臨床と慢性痛研究の両方に携わってきた著者だからこそ到達点がこの一冊に。

- 監修=福西 一浩
- 著 =長谷川 誠実
- 出版=医歯薬出版
- 価格 9,800円+税